

会 員 各 位

日 本 ば ね 学 会
会 長 早 川 正 夫

「復元力応用分科会」第 29 回講演会開催のご案内

「復元力応用分科会」では、広い意味でのばねの役割の知見を深めることを目的として、復元力の応用分野の講演会を企画しております。昨年 5 月に第 29 回講演会を予定しておりましたが新型コロナウイルス感染症の影響で延期いたしました。そこで今回はオンラインにより下記のとおり開催することになりました。移動時間がかからず会員どなたでも無料でご参加することができますので是非ご検討下さい。申込をお待ちしています。

記

1. 開催日時 2021 年 2 月 26 日 (金) 14:00~15:10

2. 開催場所 Web 会議システム (Zoom)

3. スケジュール

14:00~14:05 開会挨拶 復元力応用分科会 主査 小竹 茂夫

14:05~15:05 蝶型はばたきロボットの開発 東京電機大学 藤川 太郎 殿

(内容) 樹脂板材の弾性変形により昆虫の飛翔筋肉の動きを模することで蝶の翅の動きを再現し、蝶と同様の飛び立ちを実現した手のひらサイズのはばたきロボットを紹介する。

15:05~15:10 閉会挨拶 復元力応用分科会 幹事 原田 浩

4. 参加費 ばね学会会員 無料 (会員以外は 5,000 円)

※法人会員に所属する社員の方は会員扱いになります。

5. 申込方法・参加方法

当学会ホームページ (<http://www.jsse-web.jp/>) の復元力応用分科会講演会の申込フォームから必要事項を記入の上、2 月 12 日 (金) までにお申込ください。申込された方に、講演を聴講する URL、とオンライン講演会の参加方法マニュアルを送付いたします。

【参加いただくために同意いただく事項(重要)】

無断での発表画面の録画・撮影は固く禁止します。参加するにあたり、URL 等の参加者限定情報を

第三者に伝えないこと、発表画面を録画・撮影しないことに同意いただきます。

「復元力応用分科会」第29回講演会の見どころ紹介

復元力応用分科会 運営委員一同

「蝶型はばたきロボットの開発」

東京電機大学 藤川 太郎 殿

【略歴】

2011年 3月 千葉工業大学大学院工学研究科工学専攻
博士後期課程修了 博士（工学）

2011年 4月 同大学附属総合研究所 特別研究員

2012年 10月 東京電機大学未来科学部
ロボット・メカトロニクス学科 助教

2019年 4月 同 准教授

日本ロボット学会，日本機械学会，日本設計工学会 他にて活動中

【見どころ】

災害現場における瓦礫の隙間等，人の手で情報等を採取することが困難な場所は数多く存在します。藤川氏はこの難題に対し，蝶の様に優雅に飛び立つ手のひらサイズのはばたきロボットを開発しています。このロボットは，樹脂板材の弾性変形（撓み・捻れ）により昆虫の飛翔筋肉の動きを模することで蝶の翅の動きを忠実に再現します。復元力を高度に応用した実例として，ご講演いただきます。